

製品名: DDT ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09870**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	DDT
別名	D-dopachrome decarboxylase (EC 4.1.1.84; D-dopachrome tautomerase; Phenylpyruvate tautomerase II)
遺伝子 ID	1652.0
SwissProt ID	P30046
免疫原	AA 範囲: 50-90 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

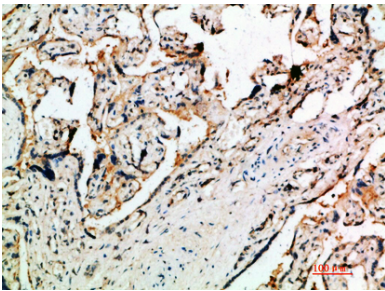
D-ドーパクロム・トートメラーゼは、D-ドーパクロムを 5,6-ジヒドロキシインドールに変換する。DDT 遺伝子は、配列、酵素活性、

遺伝子構造の点で遊走阻止因子 (MIF) と関連している。DDT と MIF は 22 番染色体上で密接に連鎖している。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: D-ドーパクロム = 5,6-ジヒドロキシインドール + CO(2),機能: D-ドーパクロムのトートメレーションにより脱炭酸反応が起こり、5,6-ジヒドロキシインドール (DHI) が生成される。類似性: MIF ファミリーに属する。サブユニット: ホモ三量体,

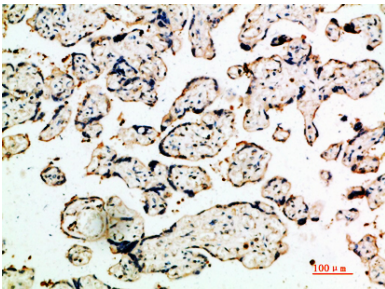
研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された